



使用例

作物名	肥 効	使用時期	希釈倍数	使用回数
おうとう ぶどう	着色向上	着色始め	1000倍	1～2回
いちご		着色前、10～30日間隔	2000～3000倍	3～6回
もも	糖度向上	収穫20日前	1000倍	1～2回
	肥大向上	収穫30日前		
すいか	着花向上 着果向上 食味向上	交配7日前、7日後		2回
	ツルボケ防止	ツルボケ症状の初期より10日間隔	500～1000倍	2～3回
花き類	花芽増加	花芽分化期	1000倍	1～3回





使用上の注意

- 海藻由来の沈殿がみられることがあるが、品質上問題ない。
- 硬水など金属イオン、特にカルシウムを含む水で希釈すると、変色、効果の低減のおそれがあるのでさける。
- 希釈後は直ちに散布する（ルチンの沈殿）。
- 眼に入らないように注意し、眼に入った場合は直ちに水でよく洗い流す。
- 皮ふに付着した場合は、石けんでよく洗い落とす。

治 療 法…該当なし

魚毒性等…該当なし

保 管…密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷暗な所。

